



福田っ子だより

福田小学校だより 第5号 2024年8月30日発行

2学期始業式 宮本校長の話

「やればできる」の本当の意味

皆さん、おはようございます。福田小学校に、元気な笑顔が戻りました。とてもうれしく思います。夏休みに入る前に「は」「が」「き」を心掛け「チャレンジする夏休み」にしてくださいとお話ししましたが、皆さんの夏休みはどうだったでしょうか。



私はこの夏休み、ある人のお話を聞いてきました。「『やればできる』この言葉はとても大切ですね。この言葉があって、私は今まで頑張ってきた。」というお話でした。「やればできる」という言葉を聞いて、皆さんはどう思いますか？ この言葉を「いいな」と思う人？ 思わない人？ よくわからない人？それぞれ違った思いをもったことだと思います。いいなと思う人が多いかな？私はこう思いました。「納得いかないなあ。『やればできる』って、それ、何か成功した人が言える言葉じゃん。成功した人が、上から目線で言う言葉じゃん。『もっと頑張れ、君ならもっとできる、手を抜くな！』って。でも、頑張ったってできないこともあるよな。」と覚えてちょっと怒ってしまいました。でも、そのあとにその人はこんな言葉を続けました。「でもね、『やればできる』って、成功を目指すことではないのです。私は頑張っても頑張っても失敗ばかりで、できないことばかりでした。でも、何とかしたいととにかく挑戦を続けてきました。どんなことでも、挑戦すれば、たとえ失敗しても必ず自分が成長できます。『やればできる』って、成功ではなく、成長を目指す言葉なのです。挑戦することに価値があるのです。」

この言葉を聞いて、さっきまで怒っていた自分が少し恥ずかしくなりました。そして、「やればできる」の本当の意味が分かりました。「やればできる」って、「やれば『成長』できる」ということなのですね。成功が大切なのではなく、挑戦することが大切なのです。「失敗してもいい、失敗してもあきらめずに挑戦を続けていると絶対に成長できる」ということだったんですね。



皆さんも、いくら頑張ってもできないことってあるでしょう。やってもできないことってあるでしょう。でも、できなかつたっていいんです。失敗すること、できなかったことが、必ず皆さんを成長させてくれます。

さあ、2学期は「つながり・協力」のステージから始まります。そして、2学期の最後は「かがやき・真価」のステージになります。クラスの、学年の仲間と協力し合い、失敗を恐れずにいろいろなことに挑戦し、みんなが輝ける2学期にしてください。挑戦して失敗することはとても良いことです。だめなのは、何も挑戦しないことです。2学期の皆さんの成長に、大いに期待して始業式の話とします。

2学期始業式での児童代表の言葉

始業式の中で、6年生企画委員の2名の児童が「2学期に全校で取り組みたいこと、頑張りたいこと」を発表しました。福田小を児童自らの手によりよくしていこうという思いを、全校児童に伝えました。その内容を簡単に紹介します。職員も、児童の思いに寄り添って、支援をしていきます。

<発表内容の抜粋>

7月18日に代表委員会を行い、1学期の様子を振り返り、2学期に向けて全校で取り組みたいこと、頑張りたいことについて話し合いました。1学期の後半、まずは全校で挨拶を頑張ろうと、チャレンジWEEKで取り組み方法を工夫して、挨拶を盛り上げました。代表委員会での振り返りで「いろいろな人と挨拶ができた」「いつもより挨拶する人が増えた」「挨拶の輪が広がった」「教室が明るくなった」など、とてもよい意見がたくさん出されました。これからも続けていきましょう。

2学期以降頑張りたいこととして、2つの意見が集まりました。1つ目は「残食を減らす」です。世界の食糧や環境問題からも、残食が多いことは決してよいことではありません。また、私たちは大人に向けて健康な体と心をつくる大切な成長期なので、しっかり食べることはとても大切です。食欲の秋です。無理して食べることはいけません。みんなで残食を減らしていけるとよいですね。2つ目は「メリハリのある行動をする」です。勉強するときは勉強する、遊ぶときは思い切り遊ぶなど、切り替えができる福田っ子はとてもすてきです。これについては、2学期の後半の11月、12月の「かがやき・真価」のステージで取り組んでいきたいと思えます。このステージでは、6年生の修学旅行、5年生の観音山宿泊体験学習などがあり、1年間の成長した姿として、メリハリのある行動を実践していきます。

2つの取組の具体的な方法は、今後委員会や各学級に呼び掛け、工夫していきたいと思えます。全校一人一人が常に心掛け、みんなで頑張っていきましょう。そうすれば福田小は、もっと明るい学校になっていくと思えます。2学期も、みんなの力で福田小をよりよい学校にしていましょう。



お願い

2学期も

引き続き子どもの安全に御協力ください！



いつも登下校の安全に御協力くださり、ありがとうございます。

秋の長雨や台風シーズンに入り、今後も子どもの安全を最優先に、福田小では交通事故ゼロを目指していきたいと考えます。降雨の日の学校への送迎をされる場合は、引き続き、学校北側の道路のみで一方通行にてお願いします。なお、学校北側には民家が点在しています。また、農家の方が田や畑の作業のため、道路を通行します。そういった方々に迷惑にならないよう、以下の点について御協力をお願いします。

○停車する際は、できる限り道路左側に寄せる。

○お子さんを降車させたら、周囲の安全に気を配って車を移動させる。

(長時間の停車はしない。)

○大雨等で登校時刻や送迎について学校からコドモンで送信する場合は、始業に遅刻しても遅刻扱いにはしない。混雑を回避するため、遅れての送迎も可とする。

○北門の前での駐停車はしない。

※一方通行というのは安全に送迎するための配慮であり、地域の方は生活道路として使用します。御理解いただき、マナーを守っての対応をお願いします。

